

KITAURA

Culture + Innovation

大いなる夢咲かせます。

「変化の未来」に挑戦します。

「大地の息吹」に価値を創造します。

「明日の世代」にふれあいを手わたします。

平成16年10月21日(休) 発行No.450

広報きたうら

茨城県行方郡北浦町



気合いだー!

＜北浦中学校体育祭＞

湖の魚祭り～『湖の魚』安全をPRしました。 p2

教 育

スポット

インフォメーション・トピックス

スポーツ

町史編さんだより④

はつらつ保健だより・新着図書

みんなの広場

2分の1成人式・ホームステイふれあい体験 p4

軟式野球スポーツ少年団「北浦ペガサス」誕生! p7

町戦没者追悼式/なめがた再発見フォーラム/北浦科学展ほか p8

町民ゴルフ大会/県健康福祉祭・わくわくスポーツ大会/北浦中体育祭 p10

異国船が攻めてくる!一幕末の海防体制と北浦一 p11

高齢者のインフルエンザ予防接種 p14

森崎可南子さんエースをわらえ!/きたうら文芸/ママと2shot/新鮮人 p15



その後、橋本知事や関係者がウナギとフナ放流を山田川河口で行いました。

昼食時には、ワカサギやシラウオ、川エビの天ぷら、つくだ煮などが参加者に振る舞われ、休日を楽しむ家族連れで賑わいました。

いるが、今回の祭りを契機に元気を取り戻したい」とあいさつ。

また、のぞみ幼稚園の鼓笛隊により、歓迎を受けた橋本昌知事が「国や県と地元住民が一体となって、食の安全・安心のPRや環境保全に努めたい。また、今日の祭りを多くの皆さんに北浦・霞ヶ浦の魚を喜んで食べてもらえる一歩にしていきたい」とあいさつされました。

コイものがたり？

日本で養殖されているコイは、鑑賞用の錦鯉と食用のマコイです。

日本では、おかしからコイを食べてきました。特に山間部では、海の魚が手に入らなかったため、池や川にいるコイは、動物性タンパク質として貴重な食料でした。コイは栄養もたっぷり、病人に栄養をつけさせる食べ物として知られていました。

コイは生命力が強く、こいのほりはそのシンボルです。床の間に「コイの滝登り」の絵の掛け軸をかけている家もあるのではないのでしょうか。

コイヘルペスはコイ養殖業者にとっては、深刻な問題です。また、コイを食べるという日本の食文化の危機でもあるのです。

『湖の魚』安全をPR



北浦湖畔で魚祭りが開催される

北浦・霞ヶ浦の安全で美味しい魚と環境保全をアピールするため、きたうら広域漁業協同組合(方波見和夫組合長)の主催で、北浦町山田の北浦湖畔(山田川河口)において、「湖の魚祭り」が九月二十六日(日)に、小雨がばらつくあいにくの天気にもかかわらず、関係者など約500人が参加して開催されました。

魚祭りは、北浦の環境への関心を高めてもらおうと、湖畔のごみ拾いからスタートしました。風雨の中、雨かっぱを着て悪戦苦闘しながら、山田川を中心に約六キロ

にわたって湖岸清掃を行いました。

メイン会場では、魚のふれあい体験、ワカサギやシラウオ・川エビの天ぷらなどの試食会、水産加工の展示即売、魚の水槽展示コーナーなども設けられ、子どもたちが元気に魚の観察やウナギ・フナのつかみ取りをしました。

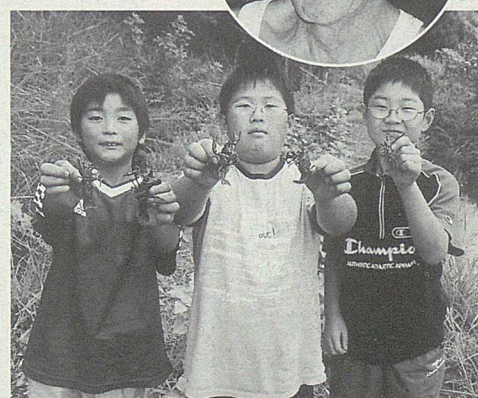
特設舞台では、ソーラン踊りや相撲甚句、北浦童太鼓が披露され、イベントを盛り上げました。

式典では、方波見組合長が「昨年からコイヘルペス騒動で風評被害を受け、北浦・霞ヶ浦の水産業は非常に厳しい状況におかれて

二分の一成人式

ホームステイふれあい体験

椎名一夫さん



↑ ザニガニ取りに夢中でした（左から濱内君・大竹口君・有馬君）

成人（二十歳）の二分の一、つまり十歳まで成長した、だから「二分の一成人式」。町教育委員会では町内の小学4年生を対象に、子どもの体験学習機会の拡大、「地域で子どもを育てる」地域教育力の向上、さらには夢を持ったたくましい子どもの育成を目的に3年前から実施しています。

今年度は、八月二十六日（木）・二十七日（金）の二日間にわたり、町内の小学4年生、17名の子どもたちが参加しました。一度しかない十歳の夏、子どもたちはどんな経験をして、どんな思いを未来に託したのでしょうか？

ホームステイや体験学習、十年後の自分に宛てた手紙を保存した「タイムカプセル」の埋設等―これらを体験した子どもたち、そしてホームステイ受入世帯の方々にお話を聞きました。

濱内勇弥君（津澄小）・大竹口悠弥君（武田小）・有馬亮君（小貫小）を受け入れたのは、椎名一夫さん（行戸）。
椎名さんは、奥さんとお父さん、娘さんの4人家族。「昨年も受け入れをし、前回は女の子だったが、今回は男の子で、とても賑やかで、ほっとしても大丈夫でした」と話す椎名さん。
子供たちは、ザリガニ取りや工作、夕食のハンバーグ作り、取りたて野菜の袋詰め等、意欲的に活動していました。
「自分のおうちみたい。一日だけのお母ちゃんになってようだい」と甘えていたのは、濱内くん。有馬君は、「お泊りは、初めて。あまり眠れなかった。」「みんなで、一緒にお風呂に入って楽しかった」と話してくれた大竹口君。
この事業について、椎名さんは「親子の触れ合いだけではなく、他人との触れ合いも大事でしょう。兄弟も少ない時代、このような体験学習を通して、思いやりを大切にしてほしい」と話してくれました。

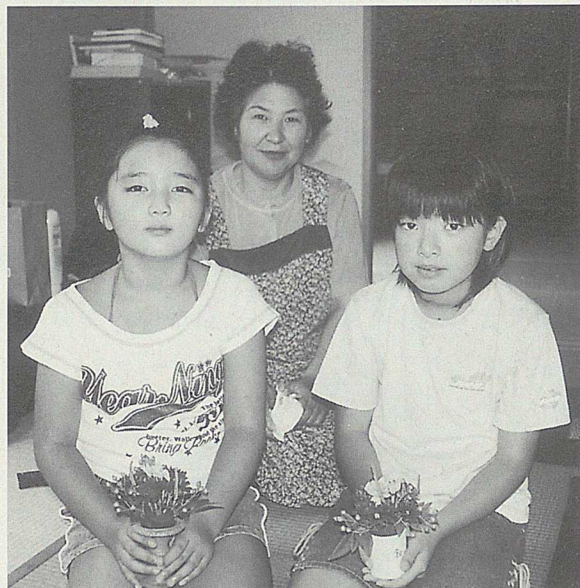
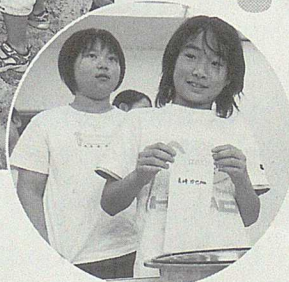


また、小野瀬結香さん（武田小）・横田千尋さん（小貫小）を受け入れたのは、高柳俊男さん（山田）。高柳さんは奥さん、お父さん、お母さん、娘さん3人の7人家族。

初めて作った、ハンバーグや春巻き。涙が止まらなかった玉ねぎ切り。子どもたちも初めての体験に最初は戸惑いながらも楽しく料理を作ることができ、娘さんからはフラワーアレンジメントを教えてもらい、2人とも素敵な出来栄でした。
「二度しか出来ないの、参加しました。料理は家で作ることがなかったが、今回、初めてハンバーグを作ってみて嬉しかった」と笑顔で話してくれた小野瀬さん。横田さんは「今回の参加は、先生や両親からの勧めもあったが、自分でも参加したかったので申し込んだ。小野瀬さんとは、ずっと前から、友達みたい。夜、花火をしたのが楽しかった」と話してくれました。

「さい」と子どもたちにあいさつしました。その後、子どもたちは、十年後の自分に宛て、夢や希望を記した手紙や、受け入れ先で撮影した写真等をタイムカプセルに保存し、文化会館前に埋設しました。
このタイムカプセルは、十年後の成人式に開封することとなっています。

10年後の自分に手紙を書いたよ！



↑ 左から横田さん・高柳文子さん・小野瀬さん



解散式では、17人の子供たちが一泊のホームステイ体験を経て、元気に町中央公民館に集合しました。参加者を代表して小林裕太君（小貫小）から「ホームステイは初めての体験で、不安や期待もあったが、とてもよい体験が出来ました。このホームステイを忘れません。特に夕食が美味しかった」と受け入れ世帯への御礼のあいさつ。また、受け入れ世帯を代表して斉藤一男さん（小幡）から「孫が2人もできたみたいで、華やいだ気分になった。学校生活、頑張ってください」

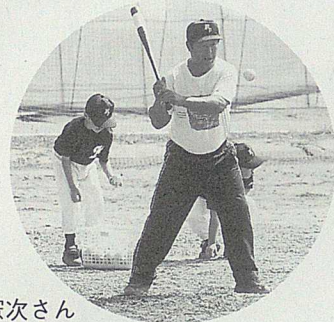


スポット

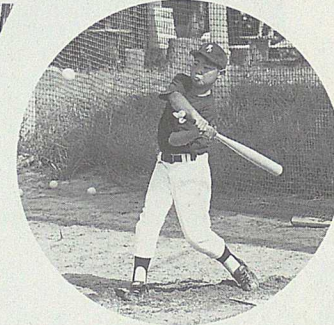
A spotlight

最近、北浦町のスポーツ少年団の活躍がすごいです！
津澄サッカーの県大会優勝やミニバスの全国大会出場など、「広報きたうら」でも何度かその頑張りを掲載させていただきました。そんな中、今年の4月に北浦町に新たなスポーツ少年団が誕生したのをご存知ですか？
今回は町初の軟式野球のスポ少「北浦ペガサス」にスポットをあてたいと思います！

北浦ペガサス



監督の額賀憲次さん
武田小学校の先生です。



畑の中に立派な野球場が！北浦ペガサスは
この球場をきっかけとして生まれたスポ少で
す。球場を所有している額賀憲次さんはもと
も友人達と一緒に『武田キラーズ』という
チーム名で野球をしていました。活動休止後、
せっかくの球場を何か役立てられないかと思
い、子ども達が野球をする環境をつくってあ
げたいと考えました。集まった子ども達から
チーム名を募り、『北浦ペガサス』誕生とな
ったのです。

台風が過ぎ去った九月三十日、実際に練習
を見学させていただきました。まだ水溜りが
残る球場には元気にボールを追いかける子ど
も達の姿！

よくお父さんとキャッチボールをするとい
うキャプテンの溝口峻くん（津澄小六年）は
「野球が大好きだったので、近くにスポ少が
できて嬉しい。練習は楽しい！バッティング
練習が一番好きです。」と話してくれました。

現在十七名のメンバーはほとんどが初心者
でした。四月から約半年間、週三回の練習を
積み、もうすぐ『北浦ペガサス』として初の
公式戦です。額賀監督は「試合はまず、勝て
るかどうかがより重要。試合を期待してい
ます。素質のある子もいるし、プロ野球選
手になるくらいの夢をみて頑張ってもらい
たい」と話してくれました。

いつも練習を見守っているお母さん達は試合
のためにお揃いのTシャツを揃えたそうです。
四・五年後には『北浦ペガサス』出身の甲
子園球児が誕生するかもしれません！

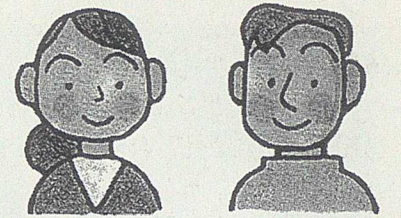
新団員＆コーチ募集！！（練習日は火・木ナイター、土曜午前中です。）

野球をしたい小学生を随時募集しています！見学大歓迎です！

コーチは経験よりも情熱重視でやる気のある方をお願いしたいと思います。

☆問合せ先 額賀憲次 TEL 35-2158

支援費制度の 対象となるサービス



支援費制度は、障害者の立場に立った障害者福祉サービスを利用できるように、障害者自らがサービスを選択し、事業者と契約してサービス利用できる制度です。対象となるサービスは、在宅で利用できる居宅サービスと、施設に入所又は通所して利用できる施設サービスがあります。サービスを利用した場合は、町と利用者で費用を負担します。

身体障害者

居宅サービス（居宅生活支援）

- ・身体障害者居宅介護（ホームヘルプサービス）・・・在宅で介護や家事などの日常生活の援助が受けられます。
- ・身体障害者デイサービス・・・通所により創造的な活動や機能訓練などが受けられます。
- ・身体障害者短期入所（ショートステイ）・・・短期間施設に入所して適切な支援が受けられます。

施設サービス（施設訓練等支援）

- ・身体障害者更生施設・・・自立した生活を送れるよう日常動作の訓練などが受けられます。
- ・身体障害者療養施設・・・入所して治療や日常生活の援助が受けられます。
- ・身体障害者授産施設・・・自立のための職業の訓練や提供が受けられます。

知的障害者

居宅サービス（居宅生活支援）

- ・知的障害者居宅介護（ホームヘルプサービス）・・・在宅で介護や家事などの日常生活の援助が受けられます。
- ・知的障害者デイサービス・・・通所により創造的な活動や機能訓練などが受けられます。
- ・知的障害者短期入所（ショートステイ）・・・短期間施設に入所して適切な支援が受けられます。
- ・知的障害者地域生活援助（グループホーム）・・・地域で共同生活する知的障害者が日常生活の援助を受けられます。

施設サービス（施設訓練等支援）

- ・知的障害者更生施設・・・自立した生活と社会参加のための訓練などが受けられます。
- ・知的障害者授産施設・・・自立のための職業の訓練や提供が受けられます。
- ・知的障害者通所療養・・・働いている障害者が独立自活のための訓練が受けられます。
- ・心身障害者福祉協会が設置する福祉施設・・・障害の程度が重い人が保護や指導を受けられます。



障害児

居宅サービス（居宅生活支援）

- ・児童居宅介護（ホームヘルプサービス）・・・在宅で介護や家事などの日常生活の援助が受けられます。
- ・児童デイサービス・・・日常生活や集団生活への適応などの指導・訓練を通所で受けられます。
- ・児童短期入所（ショートステイ）・・・児童福祉施設などに短期間入所して適切な支援が受けられます。

支援費制度に移行したのは上記のサービスのみで、それ以外のサービスについては従来通りに行われます。

手続き

支援費制度のもとで、サービスを受けようとする場合は町福祉課窓口に申請してください。

【訂正とお詫び】先月号「身体障害者相談員の原喜美子さん」の電話番号が間違っておりました。
正しくは、35-0234です。関係者の皆様へ深くお詫び申し上げます。

町消防ポンプ操法大会



優勝チームは十月二十三日に町第二グラウンドで開催される行方地区大会へ出場します。

【自動車ポンプの部】
優勝 第一分団第四部（繁昌）
【小型ポンプの部】
優勝 第二分団第三部（南・北高岡）
準優勝 第四分団第一部（三和）
第三位 第二分団第二部（小幡）

秋晴れの十月二日（土）、町第二グラウンドにおいて町消防ポンプ操法競技大会が行われました。
この大会は災害時の迅速な消火活動をはかるため、毎年行われているものです。消防団員はみな、この日に向けて、ポンプ操法の練習を行ってきました。大会結果は次のとおりです。



小型ポンプの部優勝
第2分団第3部（南・北高岡）



自動車ポンプの部優勝
第1分団第4部（繁昌）

子ども達が夏休みの研究結果を発表する北浦科学展が、九月二十九日（水）町中央公民館で行われました。
会場には科学研究作品・発明工夫作品の両部門について町長賞ほか各賞を受賞した町内の小・中学生が集まり、それぞれ表彰を受けました。
科学研究、小学生の部で町長賞を受賞したのは、後谷美咲さん・岡崎歩美さん・武田茜さん・武田隼太さん（全員要小四年）の四人組。四人は「納豆の秘密を探る」というテーマで納豆のねばり気について研究発表を行いました。中学生の部は、「生活排水による環境への影響調べ Data」で小沼菜摘さん（北浦中二年）が受賞しました。

研究の成果を発表



町職員人事異動

十月一日付けで町職員の人事異動がありました。

退職

塙 ひさ子（幼稚園教諭）

定期異動（内は旧職）

税務課長補佐兼固定資産税係長 山本 耕造（税務課固定資産税係長）
生涯学習課長補佐兼社会体育係長 河野 秀男（生涯学習課社会体育係長）
産業課長補佐兼農政係長 小澤 忠喜（産業課農政係長）
環境課長補佐兼環境係長 高柳 信哉（環境課環境係長）
水道課長補佐兼施設係長 細内 好一（水道課施設係長）
北浦幼稚園教諭 河野 徳子（総務課主幹）

新採

塙 大（産業課主事）
阿須間 正人（生涯学習課主事）
横瀬 寿也（学校給食センター主事補）
宮内 喜代美（幼稚園教諭）

敬老のお祝い



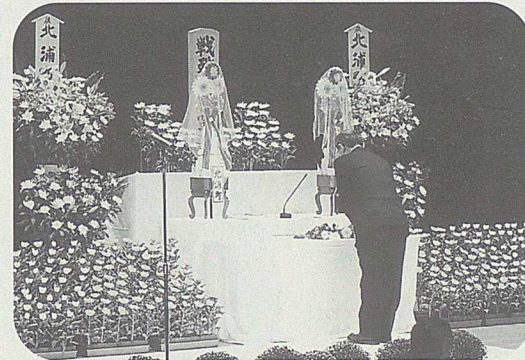
↑百歳を迎えられた 左 茂木 フヂさん
右 村上 よしさん

阿須間利政さん・千代さんはご夫婦揃って米寿を迎えられました。↓



九月十三日、町長・町民生児童委員協議会会長・老人クラブ連合会長が今年米寿（八十八歳）を迎える方の自宅を訪問し、町と社会福祉協議会からの記念品・県知事からのほう状を届けました。北浦町で今年めでたく米寿を迎えられた方は三十二名でした。
また、今年百歳を迎える三名の方もあわせて訪問しました。

平和への誓い新たに



町主催による「北浦町戦没者追悼式」が九月二十九日（水）、町文化会館においてしめやかに行われました。
当日は来賓の方々を含め、約二百名が参加し、戦没者に対して一分間の黙祷がさげられました。その後、伊藤町長の式辞、式関係者の追悼の言葉に続いて献花が行われました。多くの方が祭壇に献花し、静かに手を合わせ、戦争の犠牲となった方々を悼みました。
年月が経過し、戦争の悲劇が薄れつつある昨今。現代のこの平和を維持していくためにも、私たちは、多くの方が犠牲となったことを忘れてはなりません。

なめがたの水・祭・食



行方地域の魅力を再認識する『なめがた再発見フォーラム』も今年で四回目。

今回は玉造町の霞ヶ浦ふれあいランドを会場に開催されました。

野外ステージでは地域芸能の披露が行われ、町内ではおなじみとなった「北浦童太鼓」が華々しく、オーブニングに登場し、たくさんの拍手が寄せられました。

また各地域の食材を利用したチャレンジショップでは北浦地域食品研究会から野菜うどん、北浦食菜研からはせりこはん・さつまいもケーキが販売され、どれも好評で昼頃には完売しました。そのほか霞ヶ浦湖上では帆引き船が姿を見せ、ヨットやクルーザーの乗船体験なども行われ、盛りだくさんの内容となりました。天気にも恵まれ、秋晴れの霞ヶ浦湖畔は親子連れなどで終日にぎわいました。



←元氣いっぱい「北浦童太鼓」！



←たくさんの人でにぎわいました



▲ 大竹海岸

江戸時代後半（一八世紀末）頃から、蝦夷地（北海道）にはロシア人が頻りに現れるようになっていきましたが、一九世紀になると鹿島灘沖にイギリスやアメリカの船が目撃されることが、しだいに多くなってきました。

異国船が攻めてくる！ —幕末の海防体制と北浦—

町史編さんだより ④

そして、文政七年（一八二四）五月には、大津浜（北茨城市）にイギリス人船員二名が上陸し、幕府や水戸藩に大きな衝撃を与えました。翌年二月、幕府は「異国船打払令」を発令、異国船が沿岸に接近してきたならば有無をいわず打払い、乗組員が上陸したならば捕まえたり殺害しても構わない、としました。

そうした状況のなか、沿岸に領地をもつ藩は、海防体制の強化により一層つとめておくことが要求されたのです。

鹿島灘の警備を担当したのは守山藩です。具体的には、成田村（大洗町）、大竹村（銚田町）、荒野村、平井村、国末村（以上鹿嶋市）の各村に砲台を設置しましたが、小藩なので警備にあてる人員は少なく、有事のさいには水戸藩の応援を頼むことになっていました。

さらに加えて、守山藩領の村むらから農民たちを動員して警護に



あたらせたとです。

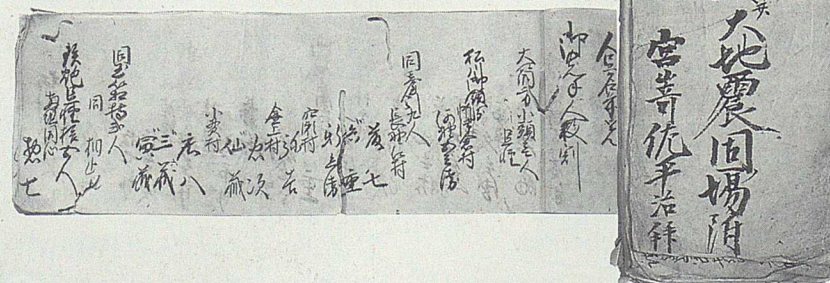
嘉永六年（一八五三）、ペリーがアメリカ大統領の国書を携え、浦賀に來航したおり、鹿島灘沿岸警備として、守山藩ではあわせて二一人を領内各村から動員しています。

鹿嶋市の宮崎家に伝えられる嘉永六年「亜墨利加人足并大地震固ノ場附」には、そのとき動員された農民の名前が役割とともに記録されていますが、北浦町域からは五一人が鉄砲組や鎗持などとして出動しています。村ごとの人数は次のとおりです。

帆津倉村（五人）
長野江村（六人）
穴瀬村（三人）
金上村（四人）
小貫村（一〇人）
両宿村（七人）
内宿村（九人）
次木村（七人）

藩は、農民たちにときおり、陣屋などで射撃などの訓練を行ない有事に備えていました。

いっぽう麻生藩では、「郷足輕」という制度があり、領内の農民を足輕身分に取り立て、訓練を施して有事に備えていました。文久二



▲嘉永6年「亜墨利加人足并大地震固ノ場附」の表紙と内容の一部

enjoy sports enjoy sports enjoy sports

第8回北浦町民ゴルフ大会



- ◆ 期 日 9月8日（水）
- ◆ 場 所 N. Sカントリークラブ
- ◆ 結 果 ※参加者177名

	【男子の部】	【女子の部】
優勝	宮内 孝次	高柳 みつ子
準優勝	鈴木 順也	中根 まさ子
第3位	武藤 章史	桜井 まさ子
第4位	井坂 文穂	塙 美智子



女子の優勝者
高柳さん

第9回茨城県健康福祉祭

わくわくスポーツ大会

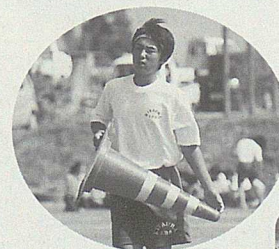
- ◆ 期 日 9月16日（木）
- ◆ 場 所 町第1グラウンド
- ◆ 結 果

クロケター・ゲートボール・ペタンク・輪投げ・グラウンドゴルフの5種目が行われ、北浦町はグラウンドゴルフの部で松寿会が3位に入賞しました。



スポーツの秋到来！9月は各学校において体育祭・運動会が開催されました。

そんなわけで、今月の表紙は北浦中学校体育祭での1コマを取り上げてみました！表紙の写真以外にもたくさんの名勝負があったので、少しだけですが、紹介したいと思います。



↑準備も大変…。



息はピッタリ！→
さすが親子！



女の戦いはす
さまじい！？

北浦中体育祭

恩給欠格者、 引揚者の皆様へ

いわゆる恩給欠格者の方々、または引揚者の方々に内閣総理大臣名の書状等を贈呈しています。

- ・請求書類は、北浦町役場福祉課においてあります。
- ・資格要件などのお問合せは、独立行政法人平和祈念事業特別基金まで

■問合せ先

0120-234-933

ホームページアドレス

<http://www.heiwa.go.jp>

自賠責保険・共済の期限 は切れていませんか？

自賠責保険・共済は、万一の交通事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられている保険・共済です。特に車検制度のない原動機付自転車・250cc以下の軽二輪自動車は、期限切れ、かけ忘れにご注意を！

自賠責制度の詳しい内容は、
<http://www.jibai.jp>でご覧になれます。

公証制度をご存知ですか。

あなたの財産（契約や遺言）を守るために「公証役場」を利用しましょう。

公証役場では、法務大臣が任命した法律の専門家である公証人が執務しており、茨城県内には、水戸・土浦・日立・取手・鹿嶋・下館に各一ヶ所設置されています。

証書作成手続の相談は無料です。お気軽にご相談下さい。公証役場は、会社の定款、私文書の認証、確定日付の付与、任意後見契約の公正証書作成等の事務も取り扱っています。

■問い合わせ先

鹿嶋公証役場

☎ 0299(83)4822

歯の何でも電話相談

■日 時 11月14日(日)
午後2時～5時

■受付電話番号

029-823-7930

029-835-0737

※相談料は無料です。

※回答者は歯科医師になります。

社会保険事務所の 年金相談窓口開設

11月の年金週間期間中、社会保険事務所の年金相談窓口を次のとおり開設します。

○平成16年11月6日(土)および7日(日)は、午前8時30分から午後5時まで年金相談窓口を開設します。

○平成16年11月8日(月)から12日(金)は午前8時30分から午後8時まで年金相談窓口を開設します。

実施場所

水戸南社会保険事務所

水戸市柳町2-5-17

☎ 029-231-4271

※相談にお越しの際は、年金手帳・基礎年金番号通知書・年金証書・認印などをご持参ください。

※ご家庭などの代理の方がお越しになる場合には、ご本人からの「委任状」も必要になります。

11月6日から11月12日までは年金週間です。

茨城県麻生県税事務所 からのお知らせ

11月は個人事業税第2期分の納期です。

個人事業税は、県内で事業を営んでいる個人の方に、前年中の所得金額に対して課税される税金です。

納期は、毎年8月と11月の2期に分かれています。今月はその第2期分の納期となっており、納期限は11月30日(火)です。期限内に完納されるようお願いします。

なお、個人事業税の納税には「口座振替制度」がありますので、是非ご利用下さい。

入札（電話加入権の公売）に参加してみませんか。

麻生県税事務所では、毎月電話加入権の公売を実施しています。新しく電話を設置したい方、もう1本電話を増やしたい方、公売に参加できます。加入権の取得費用等についてはお気軽にお問合せ下さい。

■お問合せ先

茨城県麻生県税事務所

☎ 0299-72-0772

玉造工業高校授業公開！

地域の皆様に本校をより理解していただくために、下記の日程で授業公開をします。

■期 日 平成16年11月10日(水)

■時 間 午前10時～午後3時
(昼休みをのぞく)

■場 所 玉造工業高校各工学科
実習棟

■内 容 1学年実習
(工業技術基礎)

■問合せ先

茨城県立玉造工業高等学校

☎ 0299-55-0138

年末調整説明会の お知らせ

『平成16年分の給与所得者の年末調整事務及び法定調書の書き方等』についての説明会を次の日程により開催しますので、ご多忙とは存じますが出席くださるようご案内いたします。

■日 時 11月26日(金)
午後2時～

■場 所 鉾田町中央公民館

11月上旬に郵送される封筒をご持参の上、ご出席ください。
なお、不足する用紙等は会場にてお渡しします。

架空債権請求ハガキに 注意！

悪質業者が「法務大臣が許可した債権回収会社」の名前又は類似の名前を語り、「債権譲渡を受け



た」などとして架空の債権を請求するケースについて、数多くの相談が、法務局や消費生活センター、警察などに寄せられています。

このような請求を受けた場合は、次のように対処しましょう。

1. 身に覚えのないものは支払う必要がありません。請求には応じないようにしましょう。
2. 通知業者には、一切連絡しないようにしましょう。
3. 法務大臣が許可した債権回収会社でなければ、債権管理回収業を営むことができません。
4. 架空の請求は犯罪の可能性があり、最寄りの警察にもご相談下さい。
5. 法務大臣の許可した債権回収会社が出会い系サイト、アダルトサ

イト、ツーショットダイヤルの利用料を請求することはありません

6. 法務大臣の許可した債権回収会社が、請求書で、担当者の連絡先として、携帯電話を指定したり、個人名義の口座を回収金の振込み先とすることはありません。

7. 法務省・法務局が債権回収を業者に依頼することはありません。

■法務省ホームページ

<http://www.moj.go.jp/KANBOU/HOUSEI/chousa19.html>

(相談・情報のあった架空請求業者名を公表しているほか、法務大臣が許可した債権回収会社名の一覧表がありますので、ご確認ください。)

■相談先

水戸地方法務局人権擁護課

☎ 029-227-9919

町長選挙

■投票日

12月26日(日)

午前7時～午後6時

■告示日

12月21日(火)

任期満了に伴う北浦町長選挙が実施されます。

■立候補受付

12月21日(火)

午前8時30分～午後5時

■立候補予定者説明会

11月25日(木)

午前10時～

役場2階 中会議室

※詳しくは、同日付発行の週報No.23をご覧ください。

■お問合せ先

町選挙管理委員会

(町総務課内)

☎ 35-2111

行方郡合併協議会に関する住民説明会を開催します

1. 説明会日程

日 程	場 所
11月1日(月)	南高岡集落センター
11月2日(火)	要 公 民 館
11月3日(水)	行 戸 中 央 公 民 館
11月4日(木)	三和金上農村集落センター
11月5日(金)	武 田 公 民 館
11月6日(土)	小 貫 学 習 セ ン タ ー
11月12日(金)	繁 昌 学 習 セ ン タ ー
11月13日(土)	吉 川 集 落 セ ン タ ー
11月14日(日)	役 場 ・ 大 会 議 室

※全日程、午後7時開始となります。

注) 住民の皆様には地区割はしておりませんので、都合の良い場所でご参加下さるようお願いいたします。

2. 説明会内容

- ・行政制度の調整方針
- ・新市建設計画(まちづくり計画)
- ・意見交換

■問合せ先

北浦町役場 企画課

☎ 35-2111



投稿お待ちしております！

このページは読者の皆さんがつくるコーナーです。俳句・短歌・イラスト・写真などの投稿や、若さあふれる男女、いきいきと老後を送っているおじいちゃん、おばあちゃん、元気一杯のお子さんと、そのおとうさん、おかあさんなど、町民の皆さんの情報・写真を募集しています。自薦他薦は問いませんので、どしどし応募してください。

宛先：北浦町山田2564-10

北浦町役場「広報きたうら」係まで

TEL：35-2111（内線202）



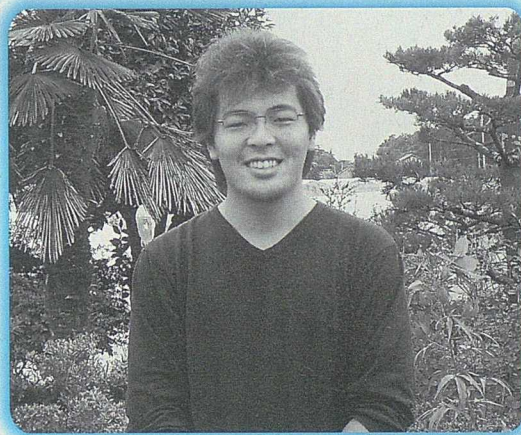
みやうち けんた
●宮内 健太くん（H11.4.11生まれ）

としひで よ
山田の敏秀さん・まさ代さんのお子さん
健太くんは北浦幼稚園のチューリップ組です。4月に入園してから約半年、お友達もたくさん出来て、すっかり慣れた様子。ブロック遊びが大好きで今日は鉄砲を作ったそう！お家に帰ってからゲームボーイや補助輪を外した自転車で元気に遊んでいるそうです。

お母さんのまさ代さんは健太くんの将来について「うそをつかない、まっすぐな子に育てほしい」と話してくれました。



しん せん びと
新鮮人 Fresh person



しまだ じゅんいち
●島田 淳一さん（21歳）

魚座・B型（次木）

農業（みず菜など）

●趣味は？

スキー・パズル（クロスワードパズルとか・・・）が好きです。あとは車で遠出すること。

●自分はどんな人？

内気で1人であるのが嫌いで、友達と悪いこと（笑）をするのが大好き。それでいて心が優しい。

●好きなタイプは？

頭が良い人。身長の高い人。

●町について

もうすこし、店などが増えて発展してほしいと思います。

